

灘区 活動報告



1. 第13期 灘区民まちづくり会議の活動

平成30年度 灘区民まちづくり会議

- ① 平成30年11月1日(木) 灘区役所
- ・座長選出、企画運営委員会委員指名、活動報告
 - ・六甲山摩耶山の更なる活性化に向けて
 - (1) 講演：六甲摩耶観光推進協議会 会長 宮西 幸治
 - (2) 意見交換

- ② 平成31年2月22日(金) 灘区役所
- ・平成30年度活動報告
 - ・灘区の取り組みについて（なだっこパーク、なだパピママねっと）
 - ・神戸市の子ども・子育て支援の取り組みについて
 - (1) 講演：神戸市 副市長 寺崎 秀俊
 - (2) 意見交換

令和元年度 灘区民まちづくり会議

- ① 令和元年8月1日(木) 六甲道勤労市民センター
- ・企画運営委員会決算報告、活動報告
 - ・「灘区子どもサミット」への参加

灘区子どもサミットへの参加の様子→



←寺崎副市長による講演を実施

平成30年度、令和元年度 灘区の取り組み

2025年の灘区の将来像として掲げた「豊かな自然と笑顔あふれる住み続けたいまち」の実現に向け、灘区計画に定める以下の7つの重点テーマについて、具体的な取り組みを進めてきた。

灘区民まちづくり会議ではその取り組み状況の報告を行った。



1. 「つながり」 ふれあいで人と人がつながるまちづくり



地域コミュニティの自立と連携を高め、様々な世代が地域活動に参画できるしくみづくりに一層力を入れて取り組むなど、人づくりを進め、地域力の持続的な発展を図るとともに、地域団体間のネットワークの強化と多様なまちづくりの担い手づくりを進めてきた。

←地域の新たな担い手づくりを目指す、「灘オヤジラボ」

2. 「あんしん」 安心・安全に暮らせるまちづくり



地域と行政が一体となった地域防犯力や地域防災力の強化に一層力を入れて取り組むとともに、新たな危機への対応力強化を図るなど、安全で安心な環境づくりを進めた。

←災害時要援護者支援のための避難訓練の様子
「災害時要援護者支援体制づくり」

3. 「思いやり」 生活マナーを守る 気持ちよく暮らせるまちづくり



区民一人ひとりが生活マナーを守り、住みよいまち、美しいまちをめざすことにより、まち全体のホスピタリティ（おもてなしの心）の向上を図った。また、環境にやさしいエコのまちの実現に向けた取り組みを進めた。

←灘区一斉クリーン作戦

4. 「はぐくみ」 子どもたちを健やかにはぐくむまちづくり



安心して子どもを産み、育てることができる「子育てが楽しくなるまち」をめざし、地域における子育て支援の充実を図るとともに、家庭・学校・地域の連携による青少年の健全育成に向け、取り組んだ。

←室内での乳幼児向けの遊び場「なだっこパーク」

5. 「やさしさ」 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり



誰もが健康で、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちとなるよう、地域における健康づくりを支援するとともに、支援を必要とする高齢者や障がい者を地域で助け合い、支えあう仕組みづくりを進めた。

←「なだびとぴあ」

6. 「やすらぎ」 豊かな自然と歴史・文化を生かしたまちづくり



六甲山・摩耶山や都賀川などの豊かな自然を守り育てるとともに、灘百選を中心に、歴史・文化を生かしたまちの活性化と魅力資源の発信に向けた取り組みを進めた。

←「灘百選の会主催事業 灘大学」

7. 「にぎわい」 にぎわいと活力のあるまちづくり



「六甲山・摩耶山」「水道筋商業地域」「臨海部」「都賀川」など、各地域の特徴を活かし、にぎわいと活力のあるまちづくりを進めるとともに、地域コミュニティ間の交流促進に向けた取り組みを進めてきた。

←「摩耶山・マヤ遺跡ガイドウォーク」

2. 第12期 企画運営委員会の活動

企画運営委員会は、平成8年に発足し、毎月定例会を開催してきた。灘区民まちづくり会議の活動について、その具体化に向けてさまざまな活動を行った。

(1) 摩耶山^{ステラ}Stella451の開催

趣 旨：灘区民の山として親しまれている摩耶山の魅力を発信するため、平成17年より、摩耶ケーブルとロープウェイの中間駅「虹の駅」周辺に区民手づくりのオープンカフェを開催し、灘区の夏の風物詩として定着させた。



日 時：平成30年8月24日(金)18:00~20:30、8月25日(土)16:00~20:30
令和元年8月30日(金)18:00~20:30、8月31日(土)16:00~20:30

(2) 灘のまちを知るための情報誌「なだだな」の発行

・37号 (平成30年12月)

テーマ：昭和63年灘8大ニュース

・38号 (令和元年12月)

テーマ：灘三ヶ町村合併物語

